

平成 30 年度

学生によるオレンジリボン運動

四国大学 実施報告書



実施主体 四国大学

実施内容 平成 30 年 9 月 11・12 日 徳島駅前および商業施設にて中高生や子ども連れの人を対象にした啓蒙活動

①事前に取り組んだ内容

看護学科 4 年生の総合実習の「育児支援」の一環として実施した。子どもの虐待の実態や予防、オレンジリボン運動について事前学習を行い、さらにグループ討議にて学習を深めた。準備として、対象者に合わせた啓蒙の方法を検討し、街頭での啓蒙活動に備えた。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

徳島駅付近にて公式ポスターを提示し、中高生を中心にパンフレット配布を行った。商業施設の子育て支援イベントに参加し、子ども連れの利用者に対して啓蒙活動を行った。

③オレンジリボン運動を終えて…

「駅で行ったオレンジリボン運動では多くの方がリーフレットを受け取り、立ち止まって話を聞いてくれる方もいて、児童虐待に対する関心は高いと感じた。しかし、オレンジリボンを知っている人は少なく、啓蒙運動の重要性を学んだ。」

「日頃子どもと触れ合う機会の少ない学生にも、オレンジリボン活動を通じて児童虐待に少しでも目を向けてもらう機会になったと考える。」「子育てしている家庭だけでなく、地域全体で子育てすることが親子の孤立を防ぎ、児童虐待減少につながると感じた。その第 1 歩として、情報提供や知識普及活動は大切だと感じた。そうすることで地域全体が子どもを見守ることができ、子育てを難しいと感じている母親・父親に寄り添えると思う。」



【四国大学】 <http://shikoku-u.ac.jp>